

市政刷新元年 新市政に熱い

期待

三月定例市議会一般質問は、三月十二日（十八日）までの五日間行われました。先に選任された門田助役、竹中収入役、西森教育長、速瀬教育委員長らが決意と抱負を述べ、門脇、竹内、高橋、山崎、沢田、山本、浜田（幸）、土居、高島、中村、福田、浜田（善）、紀伊、田島、池本、小沢、吉村の各議員が質問に立ち、市長の政治姿勢や、行政一般について執行部の考えをただしました。

浜田市改のカラーは

新市政の特性やカラーを出し、「このようにする」といった表明をすべきでは、就任以来、何よりも市政の信頼回復を目指して努力し、いささかも市政を停滞させることのないようにと行政執行してききました。総合計画は前市政の目指していたものと同感の部分も多く、そういう部分を生かして今回提出しました。目白押し的大型プロジェクトは引き続き推進します。今日までの経験から、多

面への気配りを大切にし、みんなを取り組み、多くのの人々とともに進んでいきたいと考えています。市長のリーダーシップとして重大な選択が必要な場合には、市民の利益、市民の立場を最優先して判断する決意です。総合計画の各種事業の優先順位は、また、実施計画策定の必要があるのでは、当面は、継続中の事業の推進を優先します。実施計画は作成せずに国、県などの総合計画に沿いながら、主要プロジェクトを基本計画で明らか

かして、必要に迫れば行動計画を策定する方法で対応していきたいと考えています。行政改革大綱について、行政改革大綱の策定は、市役所各課の課長補佐クラスによる庁内プロジェクト（幹事会）で素案を作成し、これを所長などによる本部会で審議したものを成案として、市民や市民団体の代表による行政改革推進委員会で検討して載せました。この結果を尊重し、大綱として三月中には完成させたいと考えています。

問 女性の各種委員会委員への委嘱と女性職員の登用は、
答 当面の課題として、市の各種委員会委員への女性の委嘱を二〇割以上にしたいと考えています。市の女性職員の登用は管理職、あるいは中間管理職として、平成八年度の人事異動時から具体的にしたいと考えています。

重要プロジェクトの進捗状況は

問 文化会館の建設について、建設の時期は、後免町再開発着手の時期とあわせることを考えていますが、一方で吾岡山への誘致が計画されている県の文化ホール誘致との関連もあわせて検討していきたいと考えています。
答 図書館は独立した建物を考えているか。図書館の内容充実、文化のステータスを表わすものだと考えています。後免町再開発計画の中での建設を考えています。

問 国体関係について、平成八年度に、市境境セクター（し尿処理場）の隣接地に南部運動場を建設します。また同体育館は平成九年度および十年で建設します。



問 サッカー会場として計画のあった、南国インター付近の果有地を利用したグラウンド整備は、財源に限りがあることから、代替案として西部運動場とともに建設中の物流団地内に完成予定の多目的広場の使用を県に提案し協議中です。
答 オフィスパークの用地分譲は順調か。県などの協力もあり、順調に実績が上がっています。近々新たな契約も成立する見込みです。完売は平成九年度末を目指します。
問 高知空港拡張対策の進展状況は。
答 関連の周辺整備は、ハウステンボラの建設など官民対策として地権者と約束してきたことを順次実施していきたいと考えています。

問 民家防音工事に伴う個人負担は不要にできないか。
答 国の制度では二〇割ですが、一〇割に軽減して実施しています。
問 不燃物の最終処分場対策は、
答 片山の不燃物最終処分場は、地区の住民の理解と協力によって運営してきましたが、その運用期間はあと四年となっています。八京地区への新施設設置計画は、新しいし尿処理場建設との同時進行は財政的なことから無理があり、ストップしています。が、広域での対応が検討され、南区市を含む中央東部ブロックでは事務レベルの話合いが進んでいます。多大な経費を必要とするものであり、関係首長の正式な同意には至っていないのが現状です。

健康文化都市として

問 若者定住と住宅政策、都市計画事業の推進は。
答 土地利用は計画的に実施していきます。都市計画の見直しにより住宅建設を促進します。市街化区域の拡大につ



土佐のまほろば あったか南国市②

土佐のまほろば・南国ルネサンス構想とは

南国市は「土佐のまほろば」（すぐれた良いところ）といわれ、三代からロゼにかけて約一千年の政治・経済・文化の中心でした。今、広域高速交通時代を迎えて、陸・海・空の要（かなめ）に位置し、再び発展の可能性を大きく秘めています。すこぶる健康な自然環境や歴史・伝統など、良いところを継承しながら、二十一世紀に向けて市民とともに「土佐のまほろば・南国市」をルネサンス（再生）していきます。

南国市のキャッチフレーズ「土佐のまほろば・南国市を全国にアピールするキャッチフレーズ（合い言葉）」を「土佐まほろば・あったか南国市」とします。そして、市民と行政が一体となって、日本の南国市をアピールしていきます。まちづくりの将来像は、人間性豊かな明るい活力と清いのあるまちづくりは、すべての市民の共通の願いです。そこで、まちづくりの三つの将来像をランドデザインしながら「新たなまほろば」を創造し、市民とともに「元気・やる気・本気のまちづくり」を目指します。

(1) 人が輝く夢ロマン 人間都市
まちづくりは人が輝くことあり、主役となることのできる人を育てることが本来のまちづくりです。

すべての市民が郷土を愛し、誇りと自信をもってまちづくりをするためのエネルギーにしていくことが「いい人の住んでいるまち・南国市」を全国に情報発信することになります。限りない夢とロマンを胸に、市民と行政が一体になってキラリ輝く夢ロマン人間都市づくりを目指します。

健康文化都市

市民の健康は「もの」の豊かさから「こころ」の豊かさが実感できる地域社会を求めています。人と人、人と自然、人と社会の交流を大切にしながら、心身ともにすこぶる健康で「うるおいとやすらぎ」「やさしさとふれあい」のあるまちづくりを目指します。

(3) まちが輝く 産業元気都市

都市には人が住み、働き、遊び、憩い、遊ばすという多様な機能が求められています。陸・海・空の恵まれたゴールデン・トライアングルにある潜在的な可能性を最

大限に生かし、基盤整備をするこことによって「元気」のできるまちづくりをすすめます。そして「誰もが生きた、働きたい」と思える魅力とにぎわいのある産業元気都市づくりを目指します。

十大基本目標ですすめます
三つの将来像を具体的にすすめるための基本目標は次のとおりとします。

- ①市民が主役で 参画するまちづくり
- ②地球の真ん中 南国市の顔づくり
- ③キラリ輝く まほろばびとづくり
- ④心身が健康で希望に 満ちたまちづくり
- ⑤生きがいと安らぎの 福祉のまちづくり
- ⑥芸術・文化の創造と スポーツのまちづくり
- ⑦子や孫の時代への 基礎体力づくり
- ⑧交通・情報通信 ネットワークづくり
- ⑨ひとにやさしい 快適環境づくり
- ⑩働く喜びに輝く 産業基盤づくり

いては、困難な条件もありま
すが平成十年の見直しにむけ
最大限の努力をします。古く
から住宅地域を形成している
地区では、大規模指定集落な
ど、一定の条件により住宅が
建設できるので、この区域の
拡大などに努力します。平成
八年度事業として住宅マス
トプランを作成し、公営住宅
の配置、民間賃貸住宅の建設
誘導などの政策を充実します。
■ 稲生公民館の建設は、
本年度中に用地取得のめ
どがたれば土地開発基金で用
地取得を行います。引き続き
平成九、十年の二年で建築
工事を完了します。



■ 数年来の懸案事項であり
いつでも出動可能な幹線道路
沿いで用地取得にむけ努力
してきました。また、地域防
災計画に防災センターの設置
と消防庁舎の移転計画が示さ
れました。今後諸問題解決へ
年次計画を作成し対応してい
きます。

■ 公営ギャンブルに属する
舟券売場をどう考えるか、
■ 明見地区で一定程度の誘
致が進展しているとの認識を
しています。今後法的手続き
などが示されてから、市長と
しての判断をしたいと考えて
いますが、現時点では賛成
反対を表明するのは適当でな
いと考えています。議会に相
談なしに結論を出せる事業と
は考えていません。

■ 基幹産業の育成に向け

■ 農業の中長期的展望は、
また、地域官農政策はどのよ
うに実施するか。
■ 農家戸数の減少、農業従
事者の高齢化、若者の農業離
れの進行など農業を取り巻く
情勢は厳しくなっていますが、
抜本的な対策で対応します。
平成五年に農業振興計画、六
年に農業経営基盤強化促進構
想、七年には中山間活性化基



盤整備計画などの基本計画を
作りました。中核農家と兼業
農家、高齢者農家などが互
いに補完的に協働して、地域
農業、地域の農家を支えて行
くといった官農システムを構
築していくことが重要になる
のではと考えています。

■ 農業関連機関の連携は重要
な問題であり、現行の状態は
良好に機能しています。情報
交換や官農改善会の組織化、
試験研究などを進めていると
ころですが、今後さらに充実
していきます。
■ 米の生産調整は、農家にと
つて大変難しい問題ですがこ
理解を得て達成できる見通し
です。

● 同和問題 Q & A

～疑問に答えて～②

◆ 差別、差別と言っけれど、
差別はもうないのではないかと、

(その二)

前号に述べたように、差別
は心の問題だけでなく、同和
地区の人びとの日常生活にも
重大な影響を及ぼしています。
一九六九(昭和四十四)年、
司和対策事業特別措置法の施
行によって、同和地区の劣悪
な住宅や環境を改善する事業
が進み、見違えるように改善
されました(一部には、これ
をねたむ新しい差別意識が生
まれたのも事実ですが)。こ
れだけを見て、もう差別はな
くなったという人もいますが、
現実にはそんなに甘いものでは
ありません。

それは、地区の人々の職業
(就業の実態)を調査すれば、
一目でわかります。就業人口
(十五歳から六十歳までの学
生を除いた勤める人びとの数)
のうち、完全失業者が二割を
越しているのです。今、日本

同和教育
シリーズ

つまずき、同和
地区の人は、三人に一人の割
合で、失業または半失業の状
態におかれ、苦しい生活を送
っているのです。これが、今
日の一番重大な差別で、部落
解放を妨げている最大の要因
になっているのです。以前は、
就職のとき、部落出身が否か
を興信所などに依頼して身元
調査をしていましたが、一九
七五(昭和五十)年、全国の
同和地区のすべて(所在地、

はバブル経済が崩れ、そのう
え内高が進んだため、大変な
不景気の時代になり、失業者
が急増し、三・四割にもなっ
たので、大きな社会問題にな
ってきています。しかし、同
和地区では、三十年以上前か
らすと、全国平均の三倍以
上の完全失業者がいるのです。
このほか、仕事についてい
ても、約二割の人
が、日雇い仕事
(二か月に働い
た日数十九日以
下)をしています。

主な職業など)を記述した
「部落地名総鑑」が発行され
大小の企業や個人、なかには
病院や大学などでも購入し、
就職、結婚、昇進や人事異動
にまで利用されてきました。
しかし、運動団体などが、発
行責任者に強く抗議し、行政
にも適切な措置を要求した結
果、法務省や労働省が、この
本を提出させ、利用しないよ
う通告を出したので、広告・
販売することは出来なくなり
ました。それでも、隠れて訪
問販売したり、最近では、パ
ソコン通信でその内容を深夜
に流しているのが発見されま
した。この事実を、今でも
「部落地名総鑑」を利用しよ
うとする人びとが日本の社会
にしていることを証明している
のです。この本で同和地区の人
びとの就職や結婚の自由がど
れほど阻害され、幸せが奪わ
れていることでしょうか。
日本社会から、このような
本を必要としない世の中を一
日も早くつくり出したいもの
です。

計量器の
定期検査

県計量検査所により、次のと
おり定期検査が実施されますの
で、期間中に最寄りの場所で検
査を受けてください。

月 日	実施場所	実施時間
5月20日(月)	市農協浜改田出張所 市農協日章支所	10:30~11:30 13:00~15:00
5月21日(火)	十市農協 市農協稲生支所	10:30~11:30 13:30~14:30
5月22日(水)	長岡農協 岡豊町公民館	10:00~11:30 13:30~14:30
5月23日(木)	市農協久礼田支所 市農協奈路出張所 市農協上倉支所	10:00~11:30 13:00~13:30 14:30~15:00
5月24日(金)	南国市役所(北駐車場)	10:00~12:00 13:00~15:00

【商工水産課】

狂犬病予防注射
および登録

犬を飼われる場合、一生涯に
一度の登録および毎年一回の狂
犬病予防注射をしなければなら
ないとされています。
四月の狂犬病の定期集合注射
を受けられず、注射も登録もま
だ済んでいない人は、市役所が

完成した白木谷配水池



本道局は、常に安定した水を
供給するため老朽配水管の布設
替えおよび水源地などの改良工
事を国民年金積立金運営融資を
受け行っています。
七年度は国府・岡豊・久礼田
地区で、五千九十万円の融資を
受け工事を進めています。工事中
は大変な迷惑をかけたこと、

五月十九日に行う集合注射(左
記表参照)においてになるか、
お近くの動物病院で受けるよう
にしてください。
▼料金 新規登録料 三千元
注射料 二千七百元
また、犬
の死亡や譲
渡により現
在飼われて
いない人は
お手数です
が、生活環
境課(管内
線341)
までお知ら
せください。
【生活環境課】

市役所玄関前	9:00~9:50
稲生公民館	10:20~10:50
日章地民館	11:10~11:40
岡豊支所	13:30~14:30
長岡東部公民館	14:30~15:30

人権擁護委員は
あなたの相談相手

人権問題で悩んでいる人は、気
軽に地元の人権擁護委員にご相談
ください。人権擁護委員は、法務
局と密接に連携し、相談に応じま
す。相談は無料で秘密は守ります。

人権擁護委員

橋田憲一	片山	8373
竹村義弘	西山	3674
竹内隆造	国分	0118
沢村真	久礼田	0913
久万富士	久礼田	1258
内瀬春子	大浦	4053
中橋千秋	稲生	0022
東村達夫	立田	2079

※お問い合わせは総務課(市役所
内線431)まで

5月19日(日)~25日
(土)は行政相談週間

毎日の暮らしの中で、役所や公
団などが行っている仕事につい
ての苦情や意見・要望はありません
か。そのようなときは「行政相談」
をご利用ください。

総務庁では、行政相談をより多
くの人に知っていただくため、毎
年「行政相談週間」を設け、各種
の行事を行っています。

南国市でも期間中に「一日行政
相談所」を開設。行政相談委員の
田中隆夫さん(☎0107)、
足利多美さん(☎0602)が
相談にのります。相談は、無料で
秘密は守ります。

■とき 5月20日(月) 午前10時~
午後3時

■ところ 社会福祉センター
※お問い合わせは総務課(市役
所内線431)まで

美しいまちづ
くり推進事業

県補助事業の快適居住環境創生
事業の一つとして、生活排水処理
施設整備事業の中で「美しいまち
づくり推進事業」が実施されます。
下記にお問い合わせのうえ、要望
される集落は期日までに必要な書
類を提出してください。

■提出期限 5月31日(日)
※お問い合わせは生活環境課(市
役所内線341)まで